

# 「地域活動アップデート～女性の視点で広がる地域のこれから～」

を開催しました！

女性・若者など多様な人が関わる持続可能な地域社会の実現をめざし「女性地域リーダー養成プログラム」の立ち上げ、地域向け講演・セミナーの実施など様々な取組を進めておられる京都女子大学学長 竹安栄子氏にお越しいただき、講演・ワークショップを実施いただきました。

日時：令和8年1月24日（土）  
13時00分～15時00分  
会場：高月まちづくりセンター

## 当日の様子

### ①講演会

「長浜市の人口減少や女性参画の現状」「世界のジェンダーギャップ」について解説がありました。

多様な視点を取り入れることが、地域を活性化し、人口減少を乗り越えるための大切な鍵になるとお話しされました。



### ②ワークショップ

女性が地域づくりに参画していくには？活動の壁や解決策、未来の姿について、参加者で語り合いました。

こんな意見が出ました☆彡

#### ①女性が地域で活動するって（理想の姿）？

お茶くみ等の補助ではなく「決める場」に参加してる。  
防災や行事の企画に、女性目線が入ってる。  
それぞれの人が得意分野を活かしてる。



#### ②女性参画を邪魔しているのは何？

「前例踏襲」「男は表・女は裏」等古い固定観念や慣習。  
仕事・家事・介護に追われる多忙さ。  
「私には無理」という女性自身の遠慮や自信のなさ。



#### ③女性参画に向けて栄養をくれるのは何？

挑戦する人への「共感・承認」で背中を押す。  
ルール化（役員への女性登用）する。  
家庭内での家事分担を見直す。

#### ④その結果、社会はどう変わる？（未来）

誰もが意見を言え、家庭も地域も笑顔が増える！  
多様な視点で、災害に強く安心なまちになる。  
若者が戻ってくる、活気ある地域になる。

## 参加者の声（一部抜粋）

- ・今後の自治会活動に活かしていきたいです。
- ・竹安先生のお話はとても分かりやすく、刺激を受けました。
- ・貴重な機会をありがとうございました。

## まとめ

講演で現状を学び、ワークショップでは「女性の視点が地域を元気にする」と未来を描き合いました。「まずは身近なことから」という前向きな声も。固定観念を超えて、多様な意見やそれぞれの得意が活かされる地域を目指し、家庭や自治会で小さな一歩を踏み出していききっかけとなりました。